

大高伸一 プロフィール

1967年生 / 県立水戸一高卒 / 駿河台大学 法学部卒

● 県議会議員 2期

農林水産委員会・文教治安委員会 副委員長歴任

● 自民党茨城県連 青年局長歴任

青年時代、建設業に従事し、現場で働く。

インドのカルタッタでマザー・テレサと出会い、深く感銘を受ける。
茨城県日本ベトナム友好協会常任理事として、ベトナムフエ市の小山道夫さんの運営するストリートチルドレン施設「ベトナム子ども家」を支援し、当時のベトナムのビン副大統領、ズン首相、赤いナポレオンと呼ばれたザップ将軍と会見し、日本とベトナムの友好に努める。

自民党茨城連合会、戦後初の新人公認候補として県議会議員に初当選、当時の自民党茨城県連合会会長山口武平先生に師事し県議を2期務める。

その後タイ政府の要請により、タイバンコク国立病院への支援（県立中央病院の制服の寄付、日本語教師の派遣、チェンマイへの企業誘致）などに参加し、現在に至る。



大 きな心 高 い志

情熱・行動力は地元^に注ぐ!

大 高 伸 一

<https://www.otaka-shinichi.jp/>

子どもたちの未来のために 5つの目標

1 子どもたちが輝く未来づくり

● いのちの大切さを学ぶ道徳教育の充実。グローバルな人材育成のための英語教育、専門教育を推進します。
● 働く女性のための子ども達の一時預かりなどママ同士、地域の大人で助け合うママさんサポーターのネットワークを地域単位で構築します。

2 医師不足の解消・福祉の充実

● 私大医学部の定員の見直し。
● 高齢者を見守る地域コミュニケーションを構築し、介護に携わる方々の待遇改善を目指します。
● 難病・がんの治療のため、再生医療の実用化を図ります。
● 各地に公営の介護予防・介護施設の建設を目指します。

3 産業振興

● 茨城の美味しい米・野菜・魚介類の海外（上海、香港、シンガポール、台湾など）での販路を拡大します。（国際貨物便の運行、海外便）、農業従事者の収入アップを目指します。
● ロボット、宇宙開発、海洋開発の支援。（介護ロボットや宇宙、海洋探査により、新しい資源、技術、新たな産業を生み出します。）

4 社会基盤の整備

● 買い物困難地域の解消。（スーパー、ドラッグストアの誘致、ショッピングバスの運行）
● 銚田二〇から潮来二〇までの早期整備を実現します。
● 常磐自動車道から玉里、行方、鹿嶋を結ぶ連絡道の計画・建設。
● 東関東自動車道、銚子連絡道の波崎・神栖への延伸。
● 各県道の整備、鹿行地区から首都圏へのアクセス強化。

5 世界への社会貢献

● 貧困にあえぐ世界の十三億もの子供たちへの支援（二等、三等級米、余剰米を貧しい国々に輸出寄付）を目指します。
● 他の国々を支援することで真の日本の友好国をつくります。

無所属
おおたか しんいち
大高伸一
(57歳)